

令和6年度 当初予算案等説明資料

参考資料

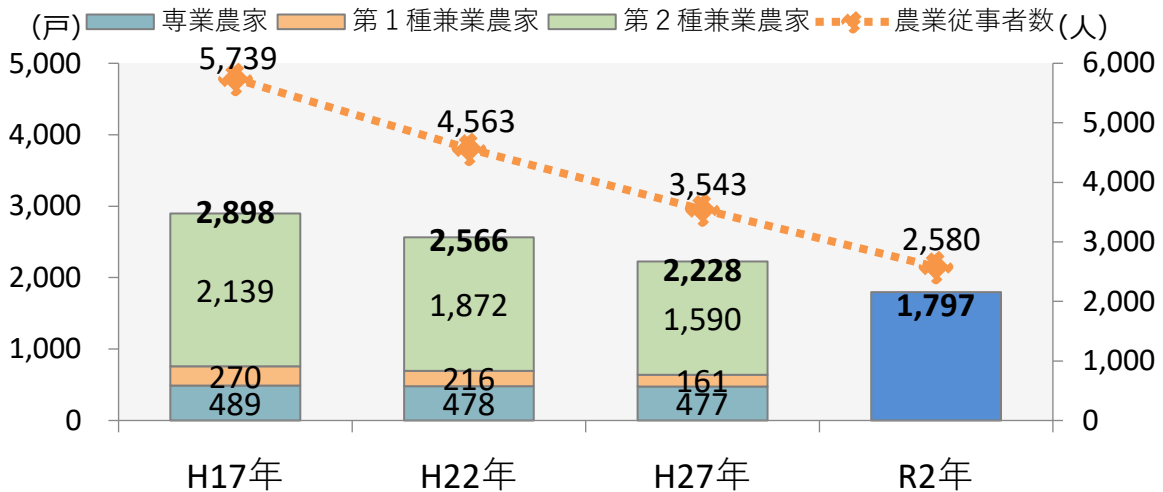
- 福岡市の農林水産業及び中央卸売市場の概況 …………… 1
- 令和6年度農林水産局所管補助金の予算措置状況 …… 15
- 令和6年度一般会計当初予算案における
森林環境譲与税充当事業について …………… 17

農 林 水 産 局

1. 農業の概況

- 令和2年の農業従事者数は2,580人、農家戸数は1,797戸で依然として減少傾向が続いている。
- 令和2年の個人経営体数は1,014経営体で、前回平成27年調査時の約8割に減少。
- 生産量は減少（対前年比 野菜0.5%減／花き1.8%減）しているが、生産額は全体として増加(対前年比9.2%増)している。

(1) 農家戸数、農業従事者数



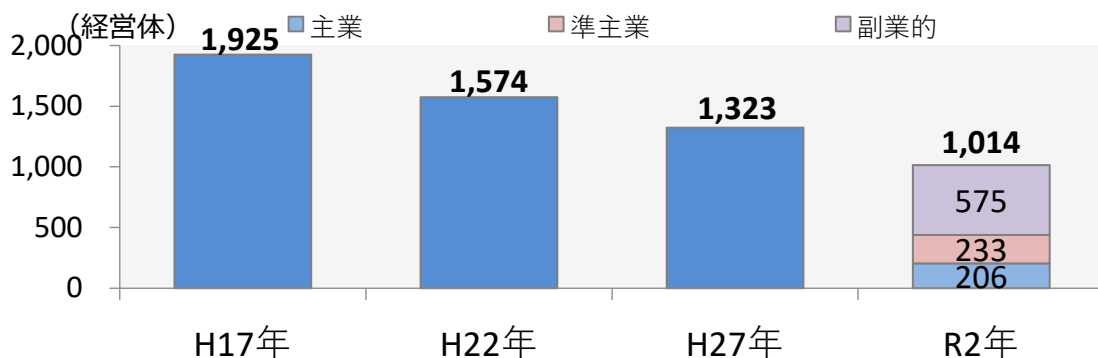
資料：農林業センサス

※第2種兼業農家には自給的農家を含む。

※R2年：国の農林業センサス(2020)の調査項目変更により、専兼別の内訳不明であるため、参考として、下記(1)-1にて農業経営体の主副業別の内訳を示す。

※各年2月1日時点

(1) - 1 主副業別農業経営体数（個人経営体）



※主業経営体：農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※準主業経営体：農外所得が主（世帯所得の50%未満が農業所得）で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※副業的経営体：1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいない農家（主業経営体及び準主業経営体以外の個人経営体）

※農林業センサス(2020)より、経営体の主副業別の調査が実施されているため、平成27年以前は経営体の総数のみ表示

【参考】農家戸数と農業経営体について

2020年農林業センサスから農家戸数における専業農家・兼業農家の区分が廃止され、農業経営体数における主副業の区分に変更されている。

○用語の定義

用語	定義
農家	経営耕地面積が10 a 以上の農業を営む世帯又は農産物販売金額が年間15万円以上ある世帯
専業農家	経営耕地面積30 a 以上又は農産物販売金額が年間50万円以上の農家（販売農家）のうち、世帯員の中に兼業従事者が1人もいない農家
第1種兼業農家	世帯員の中に兼業従事者が1人以上いる販売農家（兼業農家）のうち、農業所得の方が兼業所得よりも多い農家
第2種兼業農家	兼業農家のうち、兼業所得の方が農業所得よりも多い兼業農家
自給的農家	経営耕地面積が30 a 未満かつ農産物販売金額が年間50万円未満の農家
農業経営体 (個人経営体)	農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、①経営耕地面積が30 a 以上、②農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数等、一定の外形基準以上の規模（露地野菜15 a、施設野菜350㎡、搾乳牛1頭等）、③農作業の受託を実施、のいずれかに該当するもの。そのうち、個人（世帯）で事業を行う経営体を個人経営体という。
主業経営体	農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
準主業経営体	農外所得が主（世帯所得の50%未満が農業所得）で1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
副業的経営体	1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体

○農家と農業経営体の対応関係のイメージ

農家	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家 (自給的農家を含む)
農業経営体	主業経営体		農業経営体に該当しない農家 (自給的農家等)
	副業的経営体		
		準主業経営体	

※農家と農業経営体は定義が異なるため、上記の対応関係は厳密ではない。

(2) 農家の経営主の平均年齢

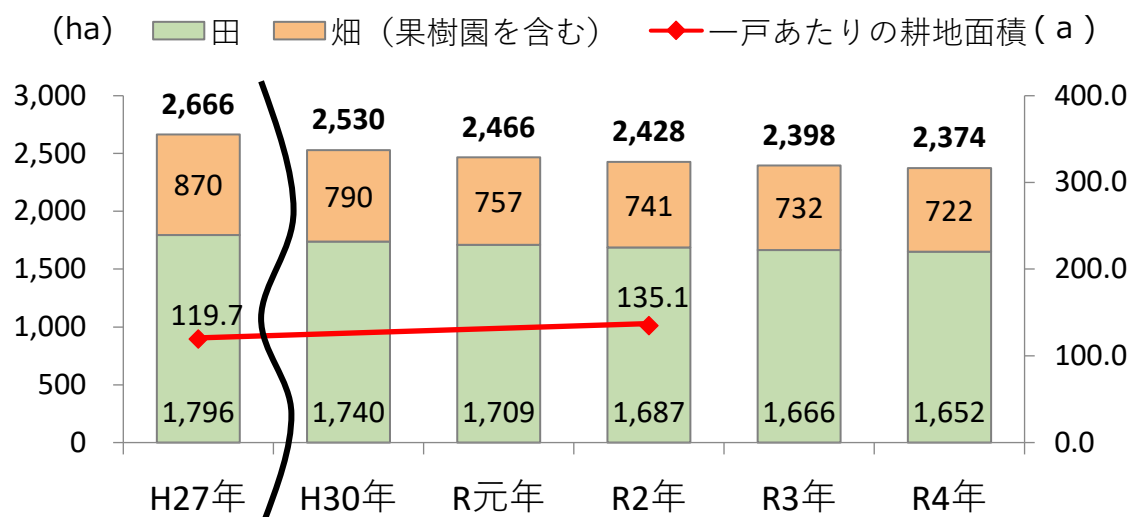
(単位：歳)

区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
経営主の平均年齢	71.7	72.1	72.6	72.9	73.3
専門農家	63.8	64.8	65.2	64.9	65.3
第1種兼業農家	70.4	70.4	70.1	70.5	70.9
第2種兼業農家	72.6	73.0	73.4	73.7	74.1

資料：福岡市農協 「組合員実態調査のまとめ」

※各年8月1日時点

(3) 農地面積



資料：福岡市農林水産統計書

※各年1月1日時点

(4) 耕作放棄地面積

(単位：ha)

区 分	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
耕作放棄地面積	361	339	338	328	317
農地面積に対する割合	14.3%	13.7%	13.9%	13.7%	13.4%

資料：農業振興課、農業委員会

※各年11月末時点

<参考>

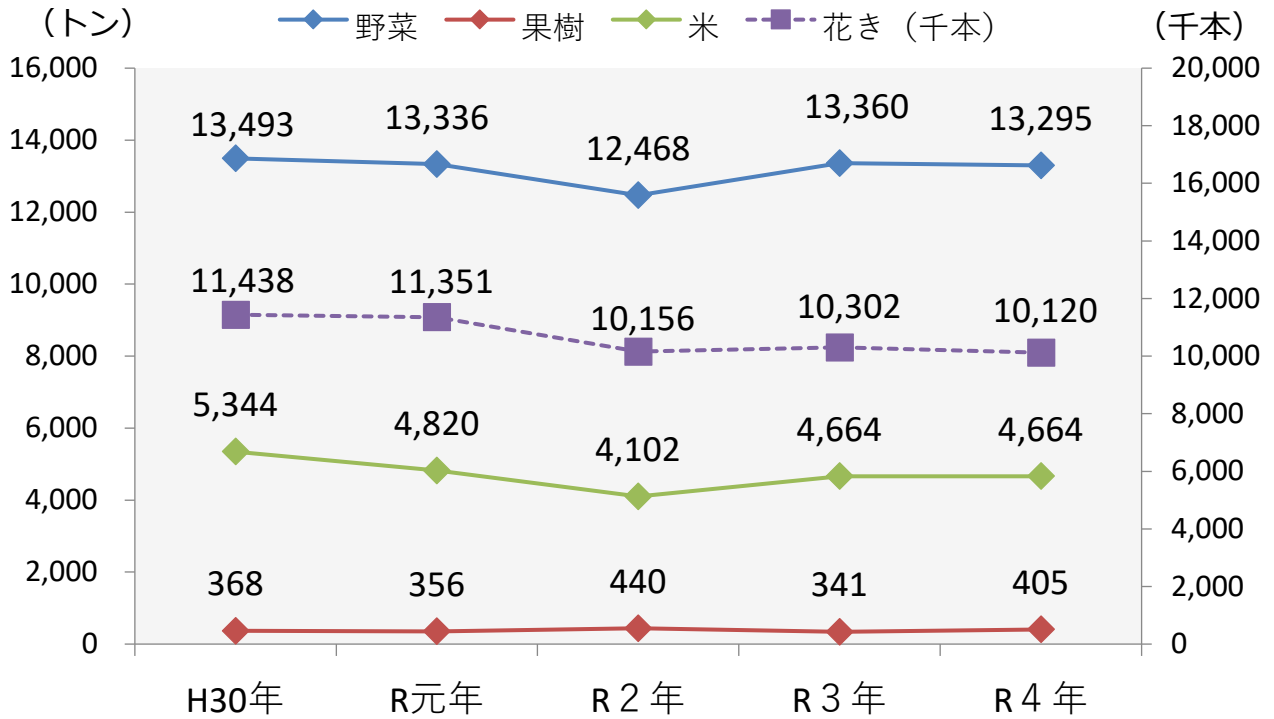
○耕作放棄地面積地区別内訳

(単位：ha)

耕作放棄 地面積 317ha	市街化区域を 主とする地域	市街化調整区域 を主とする地域	地区別内訳											
			志賀	席田	入部	脇山	内野	金武	能古	今宿	今津	周船寺	元岡	北崎
	17	300	24	4	2	12	17	5	15	3	20	7	15	176

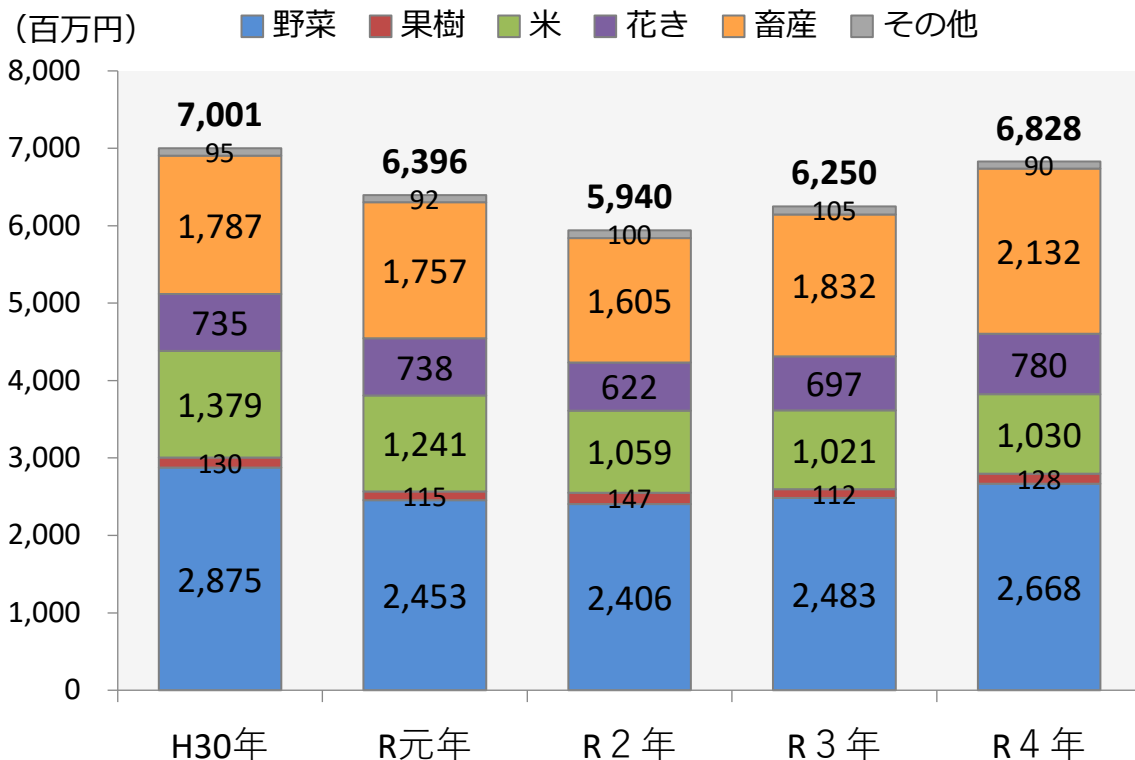
※令和4年11月時点

(5) 生産量



※ R4年は速報

(6) 生産額



※ R4年は速報

野菜、果樹、花きについては、卸売市場（市内及び市外）での取扱数量・金額を基に、各年の国産青果物の卸売市場経由率（77～80%）から算定したもので、加工、自家消費等は含まない。ただし、米については、需給調整による作付面積（実績値）を基に、生産量については単位面積あたりの収量を乗じて算定し、生産額については当該生産量に販売単価を乗じて算定したもので、自家消費等を含む。

<野菜・花きの主な品目毎の推移>

区 分		H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	前年比	
野菜	生産量(トン)	13,493	13,336	12,468	13,360	13,295	99.5%	
	生産額(百万円)	2,875	2,453	2,406	2,483	2,668	107.5%	
	だいこん		5,601	6,120	5,720	6,067	6,308	104.0%
			481	234	232	293	383	130.7%
	トマト		1,659	1,605	1,517	1,464	1,586	108.3%
			478	468	447	430	469	109.1%
	キャベツ		1,448	1,166	1,218	1,447	1,353	93.5%
			160	69	81	97	113	116.5%
	かぶ		1,277	1,355	1,187	1,327	1,058	79.7%
			115	96	81	92	90	97.8%
	いちご		504	525	492	485	507	104.5%
			588	641	642	657	684	104.1%
しゅんぎく		572	587	652	617	624	101.1%	
		378	378	389	376	382	101.6%	
その他		2,432	1,978	1,682	1,952	1,859	95.2%	
		675	567	534	539	547	101.5%	
花き	生産量(千本)	11,438	11,351	10,156	10,302	10,120	98.2%	
	生産額(百万円)	735	738	622	697	780	111.9%	
	バラ		3,587	3,794	3,434	3,593	3,654	101.7%
			288	310	248	309	356	115.2%
	ストック		1,903	1,859	1,829	1,666	1,832	110.0%
			105	120	104	98	118	120.4%
	ガーベラ		893	840	661	724	787	108.7%
			14	15	11	14	18	128.6%
	トルコギキョウ		759	689	652	674	674	100.0%
			51	44	54	51	54	105.9%
	菊		871	886	830	850	688	80.9%
			37	40	38	35	35	100.0%
その他		3,425	3,283	2,750	2,795	2,485	88.9%	
		240	209	167	189	199	105.3%	

※ R4年は速報

野菜 R4年 生産量上位5品目 (1) だいこん (2) トマト (3) キャベツ (4) かぶ (5) すいか
R4年 生産額上位5品目 (1) いちご (2) トマト (3) だいこん (4) しゅんぎく (5) すいか

花き R4年 生産量上位3品目 (1) バラ (2) スtock (3) ガーベラ
R4年 生産額上位3品目 (1) バラ (2) スtock (3) トルコギキョウ

2. 森林・林業の概況

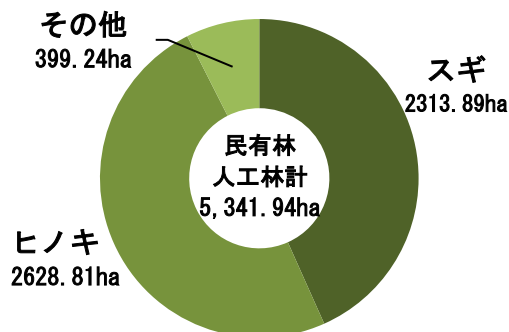
- 山林所有者の約98%が5ha未満と所有規模が零細である。
- 民有林の人工林のうち、約8割が木材として利用可能時期を迎えている。
- 森林経営管理制度に基づく森林の適切な管理を促すため、所有者への意向調査や境界の明確化を進めている。
- 公共施設での地域産材の利用を促進するため、森林組合協力のもと、市有林の木材をストック・供給する取組みを実施している。

(1) 規模別山林所有者数（令和2年）個人分

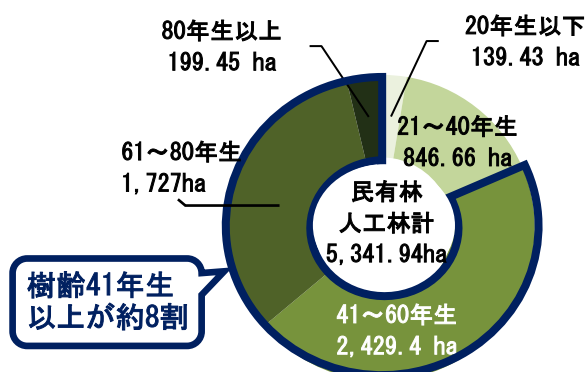
区分	総数	1ha未満	1以上-5未満	5以上-10未満	10以上-50未満	50ha以上
所有者数（人）	5,469	4,453	910	85	21	—
割合（%）	100	81.4	16.6	1.6	0.4	—

資料：福岡県「福岡地域森林計画書」（福岡市分）

(2) 樹種別面積（令和2年）

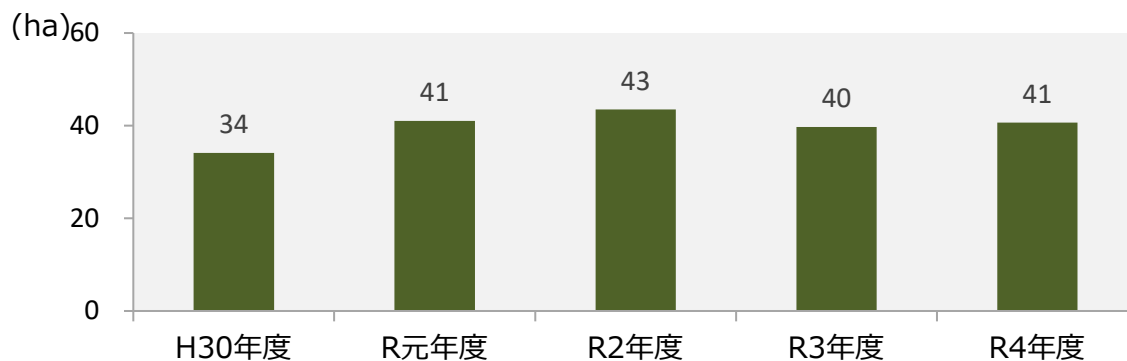


(3) 樹齢別面積（令和2年）



資料：福岡県「福岡地域森林計画書」（福岡市分）

(4) 荒廃森林整備面積の推移



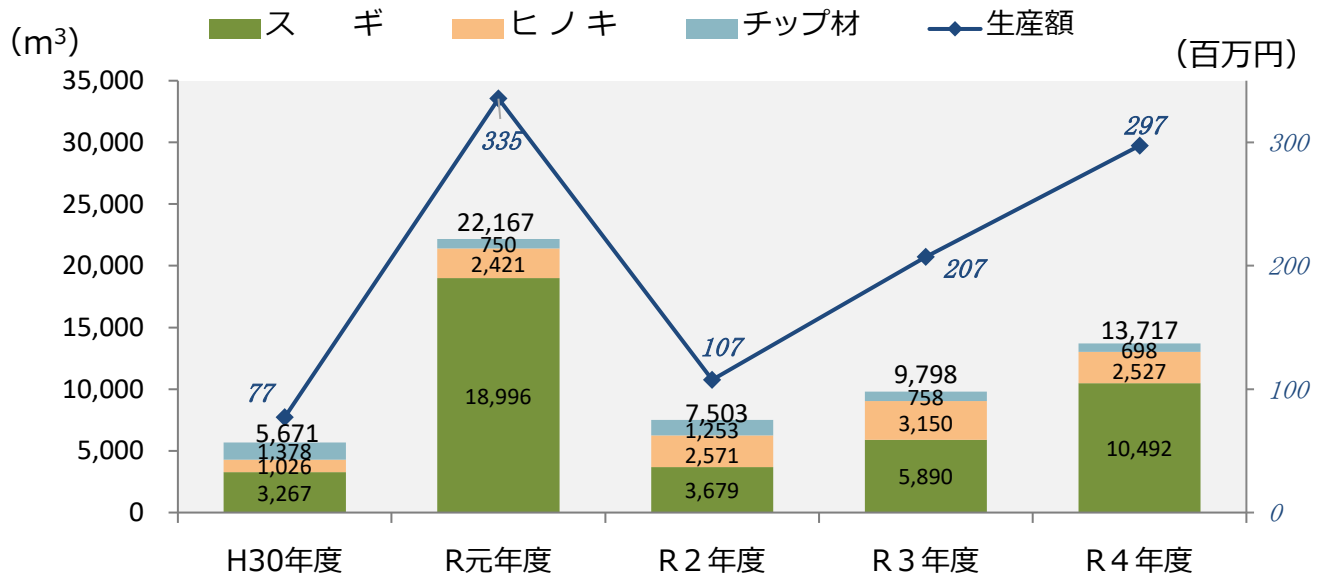
- ※ 荒廃森林整備事業の対象となる森林面積：2,586ha（令和4年度末）
- ※ 平成20年度から平成29年度までに1182.62ha実施済み

(5) 森林経営に係る意向調査等

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
意向調査 (ha)	10	110	146	197
境界明確化 (ha)	—	—	21	83

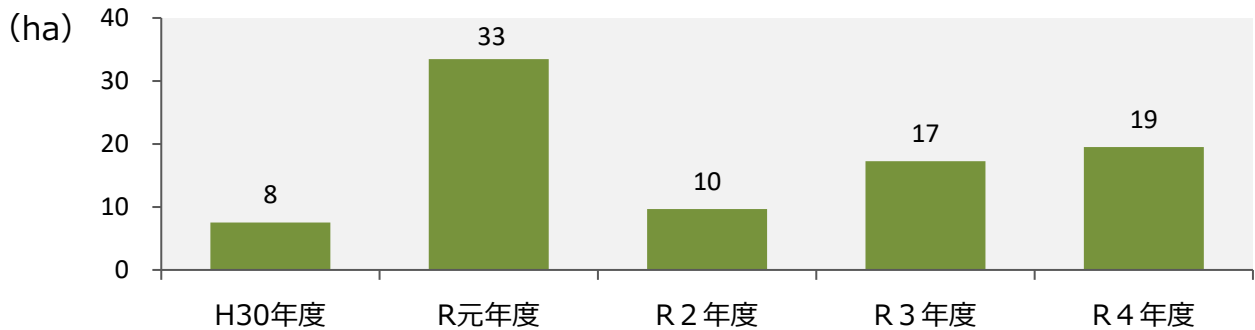
※ 境界明確化は令和3年度より実施

(6) 生産量・生産額



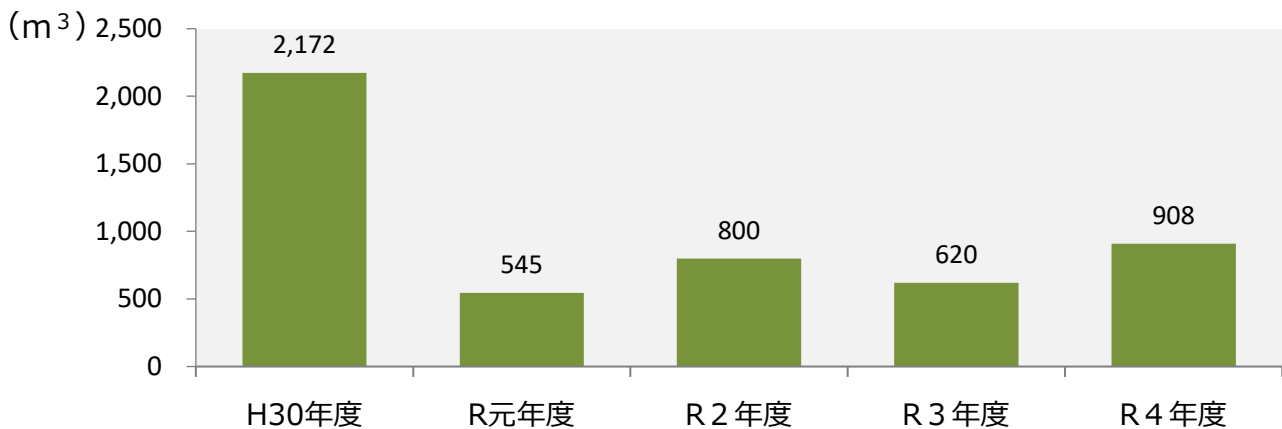
資料：福岡市農林水産統計書

(7) 主伐面積



資料：福岡市農林水産統計書

(8) 市公共施設整備における木材使用量

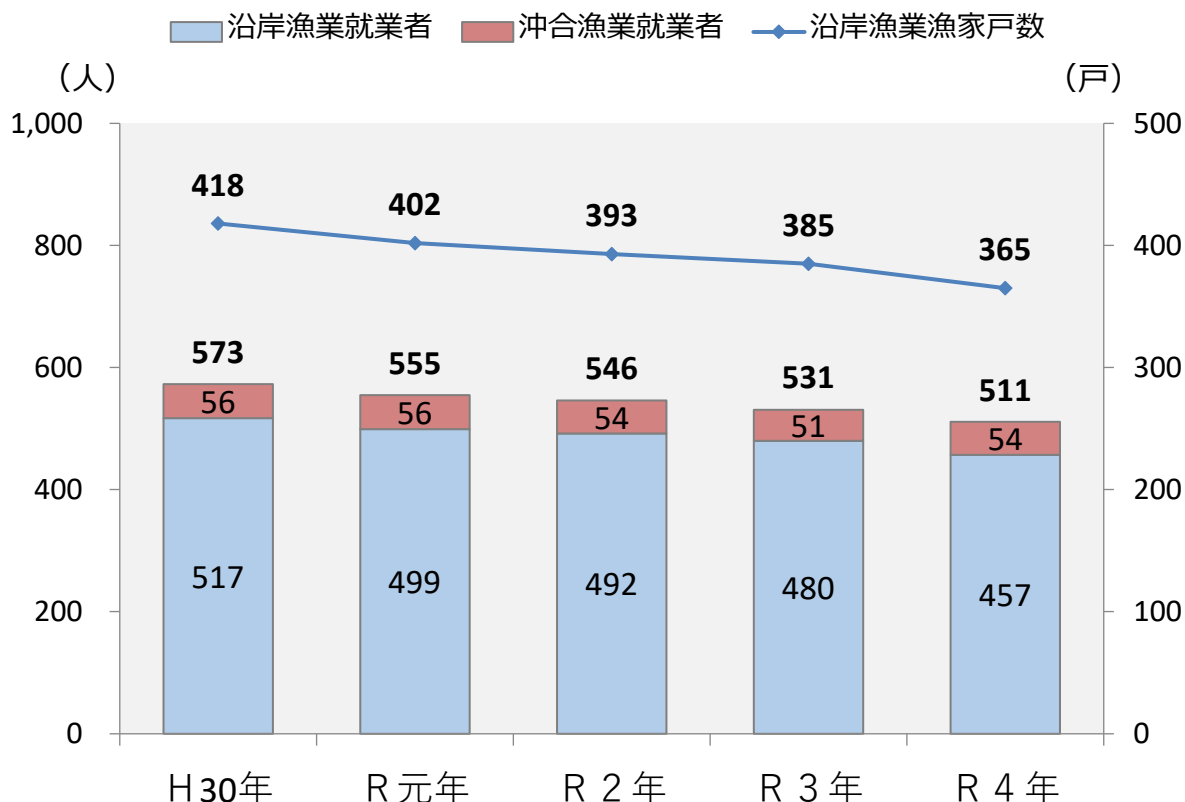


区分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
木材使用量(m³)	2,172	545	800	620	908
うち地域産材 (県産材含む)	88	12	31	39	122
主な使用施設	<ul style="list-style-type: none"> 総合体育館 福岡市美術館 小中学校 (照葉北小他) 公民館(百道) 市営住宅 (城浜他) 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校 (賀茂小他) 公民館 (田村他) 市営住宅 (杵岐他) 	<ul style="list-style-type: none"> 鮮魚市場会館 小中学校 (今宿小他) 市営住宅 (城浜他) 	<ul style="list-style-type: none"> 区役所 (早良、中央) 早良南地域交流センター 小中学校 (周船寺小他) 市営住宅 (弥永他) 	<ul style="list-style-type: none"> 区役所 (東、南、城南、早良) 小中学校 (西都北小他) 公民館 (飯倉中央他) 市営住宅 (下山門他)

3. 水産業の概況

- 漁家戸数（対前年比5.2%減）、漁業就業者数（対前年比3.8%減）ともに減少している。
- 生産量は、沿岸漁業（対前年比14.7%減）、沖合漁業（対前年比16.3%減）となっており、全体は減少（対前年比15.7%減）、生産額は、沿岸漁業（対前年比2.9%増）、沖合漁業（対前年比18.7%減）となっており、全体は減少（対前年比5%減）している。

（1）漁家戸数、漁業就業者数



資料：福岡市農林水産統計書

※各年12月末時点

（2）漁業就業者の平均年齢

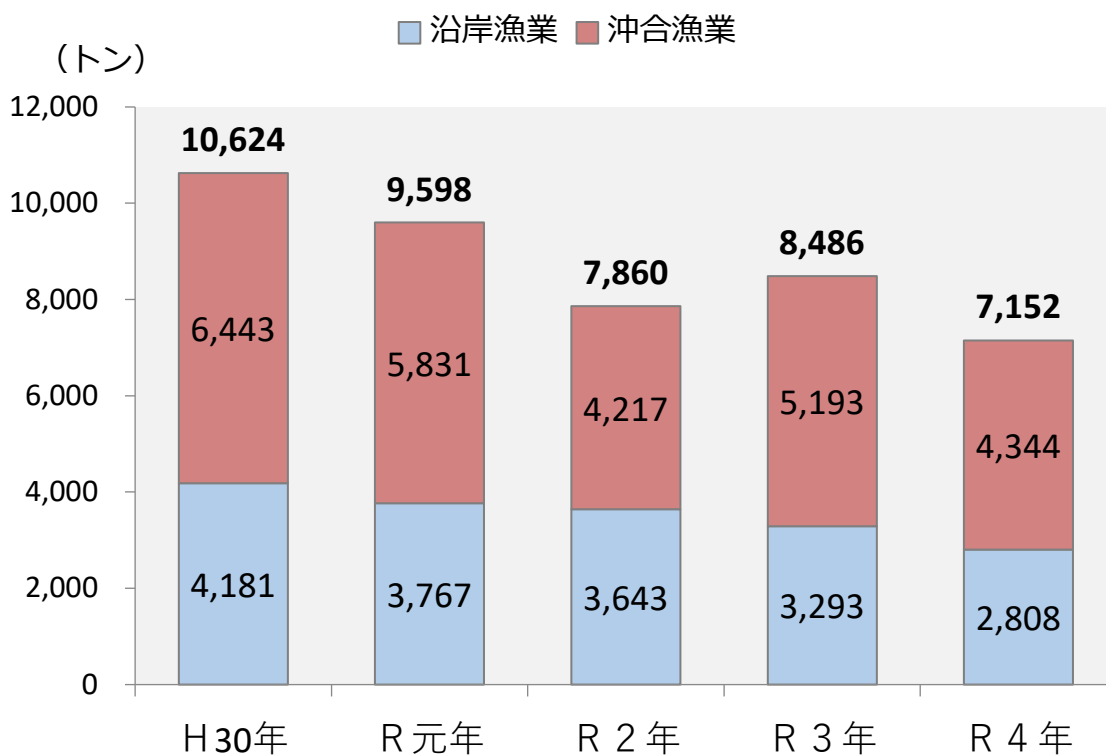
(単位：歳)

区分	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
就業者の平均年齢 (沿岸)	59.9	59.9	60.2	60.6	60.9

資料：漁家調査

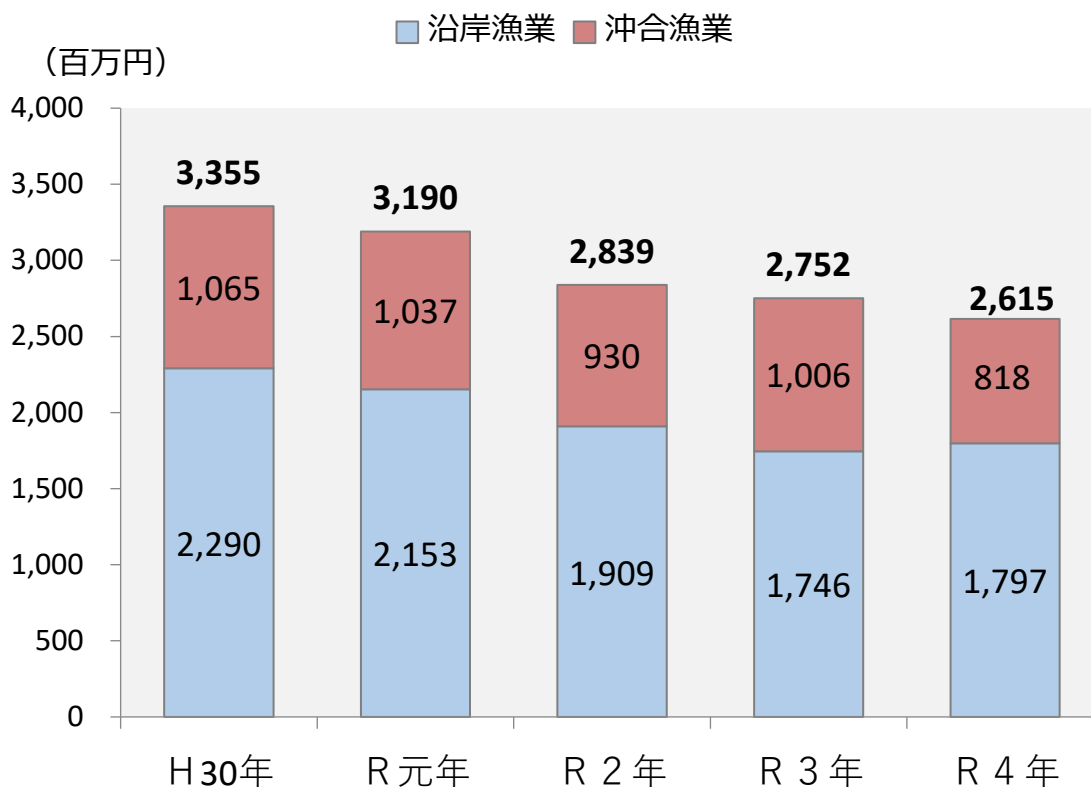
※各年12月末時点

(3) 生産量



資料：福岡市農林水産統計書

(4) 生産額



資料：福岡市農林水産統計書

＜主な魚種別生産量の推移＞

区 分		H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	前年比	
①② 計	生産量 (トン)	4,181	3,767	3,643	3,293	2,808	85.3%	
	生産額 (百万円)	2,290	2,153	1,909	1,746	1,797	102.9%	
① 沿岸 漁業	生産量 (トン)	3,860	3,525	3,366	3,105	2,572	82.8%	
	生産額 (百万円)	2,128	2,020	1,738	1,610	1,677	104.2%	
	湾内 漁業	コノシロ	168	185	265	177	123	69.5%
			30	30	44	29	21	72.4%
		タチウオ	30	18	48	64	68	106.3%
	湾外 漁業	スズキ	34	20	36	61	63	103.3%
			81	77	86	61	75	123.0%
		56	48	36	34	49	144.1%	
	湾外 漁業	タイ	684	690	682	476	443	93.1%
			407	452	378	244	250	102.5%
		ブリ	532	457	416	551	307	55.7%
			226	189	153	166	130	78.3%
		カワハギ	513	452	243	126	107	84.9%
			137	143	105	62	56	90.3%
		サワラ	142	161	209	172	198	115.1%
			154	139	169	150	226	150.7%
ヒラメ	94	87	73	98	52	53.1%		
	104	100	68	88	64	72.7%		
その他	1,616	1,398	1,344	1,380	1,199	86.9%		
	980	899	749	776	818	105.4%		
② 養殖業	生産量 (トン)	321	242	277	188	236	125.5%	
	生産額 (百万円)	162	133	171	136	120	88.2%	
	ノリ※1	205	148	138	106	159	150.0%	
		104	85	95	82	71	86.6%	
	ワカメ※2	67	52	75	31	32	103.2%	
		15	13	18	8	9	112.5%	
カキ	49	42	64	51	45	88.2%		
	43	35	58	46	40	87.0%		
沖合 漁業	生産量 (トン)	6,443	5,831	4,217	5,193	4,344	83.7%	
	生産額 (百万円)	1,065	1,037	930	1,006	818	81.3%	
	サバ	4,496	4,186	1,981	3,258	2,279	70.0%	
		445	423	225	327	234	71.6%	
	アジ	1,660	1,314	1,865	1,513	1,686	111.4%	
		341	289	416	347	295	85.0%	
その他	287	331	371	422	379	89.8%		
	279	325	289	332	289	87.0%		

※1 生ノリの重量

※2 生ワカメの重量

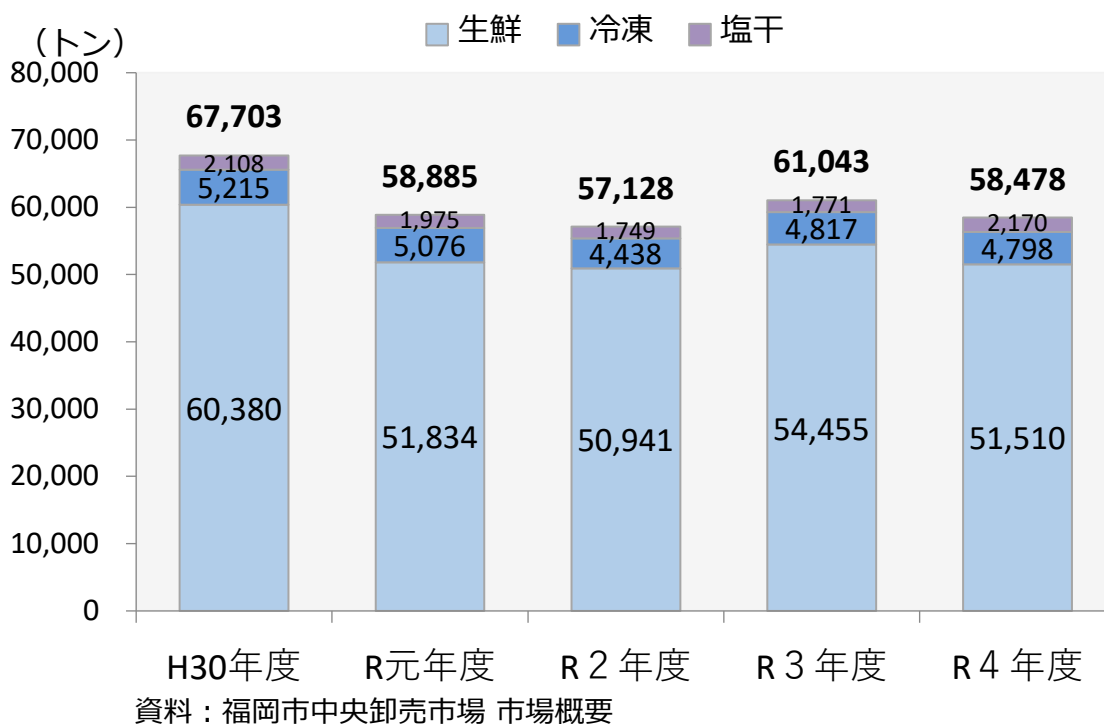
沿岸	R4年 生産量上位5種	(1) タイ	(2) ブリ	(3) サワラ	(4) ノリ	(5) ワカメ
	R4年 生産額上位5種	(1) タイ	(2) サワラ	(3) ブリ	(4) イカ	(5) アワビ
沖合	R4年 生産量上位3種	(1) サバ	(2) アジ	(3) マグロ		
	R4年 生産額上位3種	(1) アジ	(2) サバ	(3) マグロ		

4. 中央卸売市場の概況

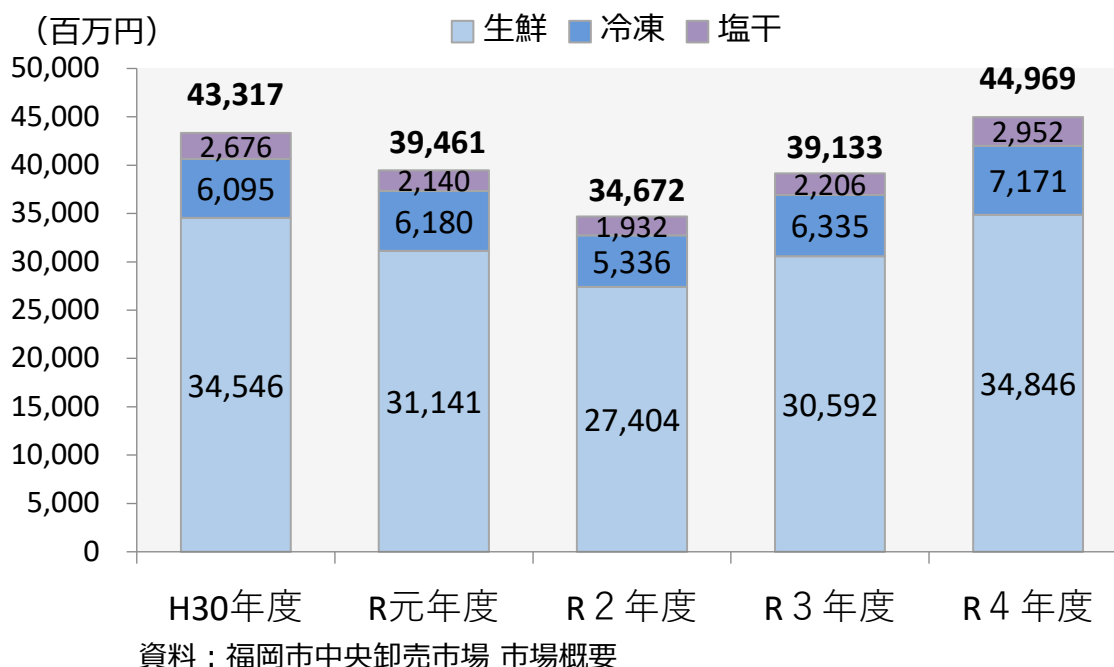
- 水産物部 取扱数量（対前年度比4.2%減）は減少したが、
取扱金額（対前年度比14.9%増）は増加している。
- 青果部 取扱数量（対前年度比1.3%減）は減少したが、
取扱金額（対前年度比4.2%増）は増加している。
- 食肉部 取扱数量（対前年度比1.5%減）
取扱金額（対前年度比2.3%減）ともに減少している。

(1) 水産物部

<取扱数量>

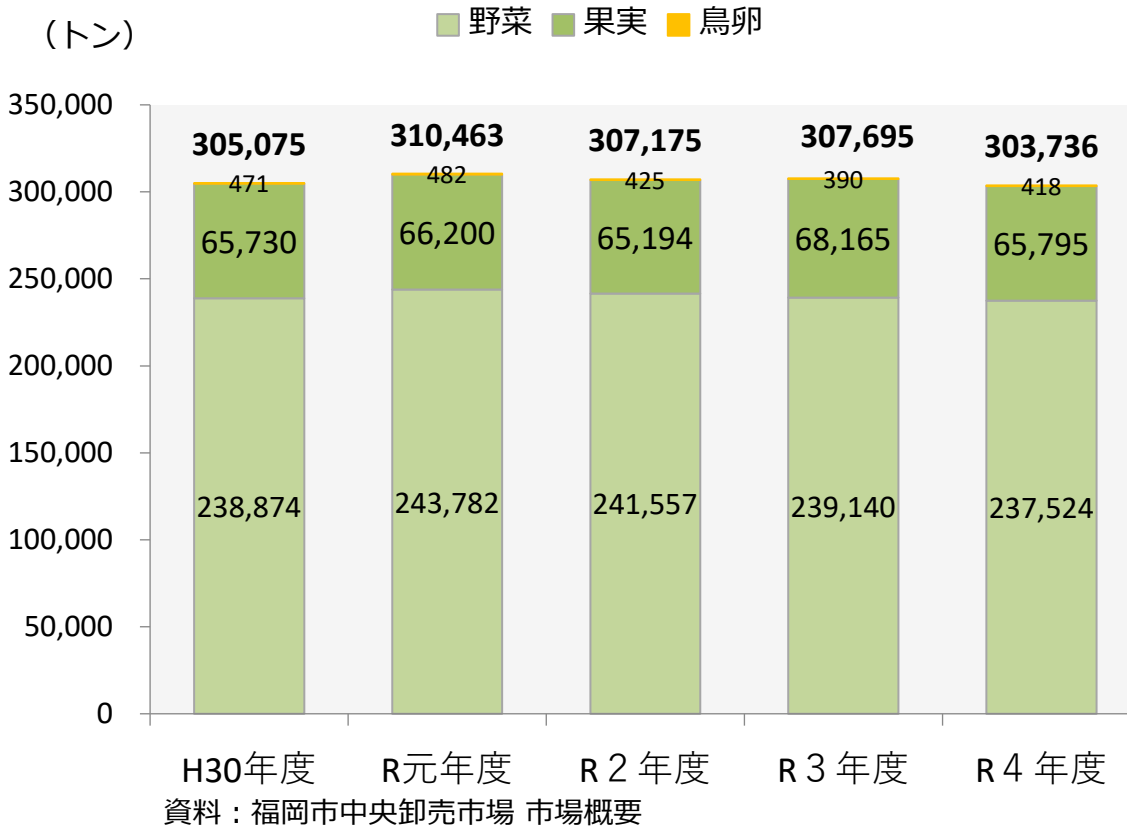


<取扱金額>

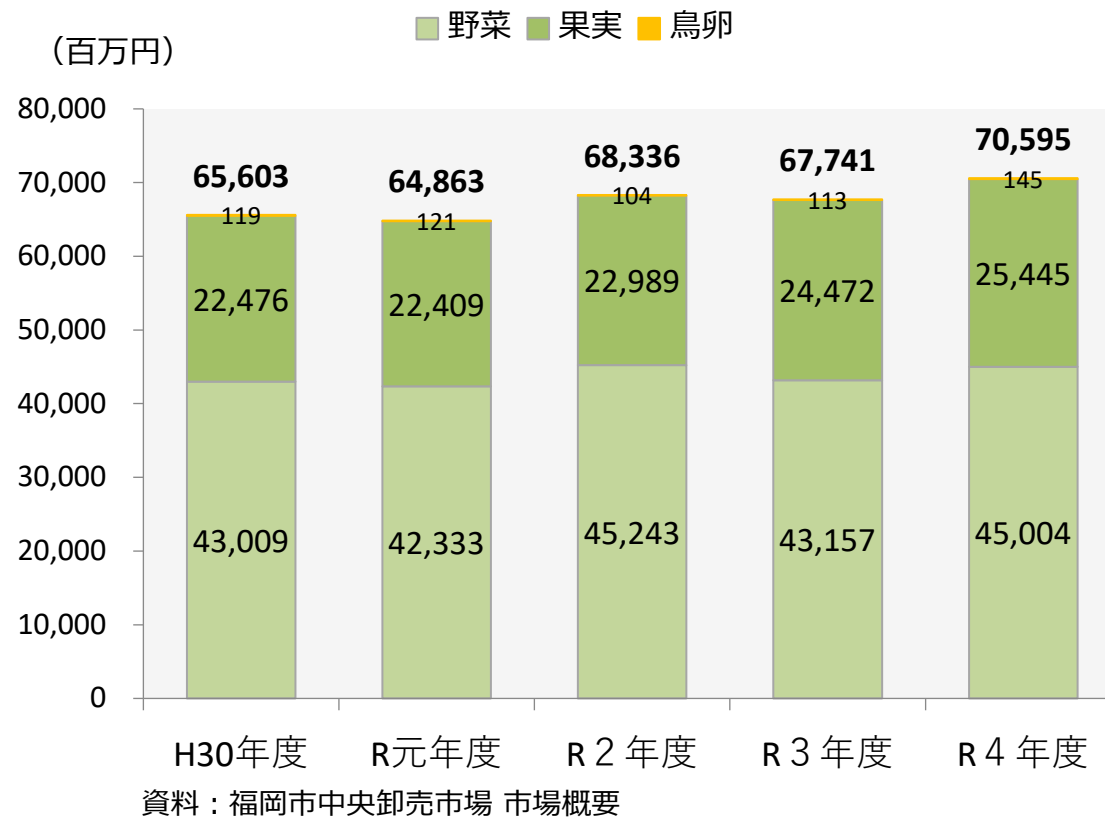


(2) 青果部

<取扱数量>

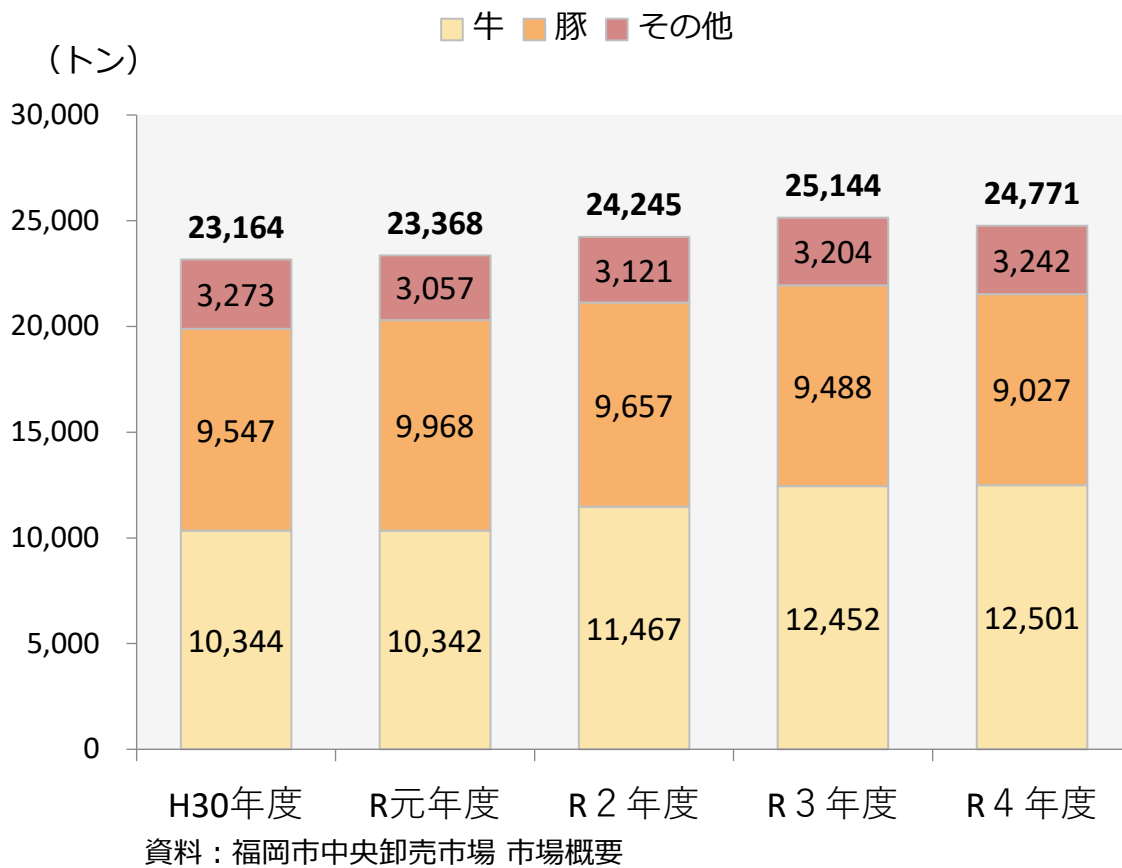


<取扱金額>

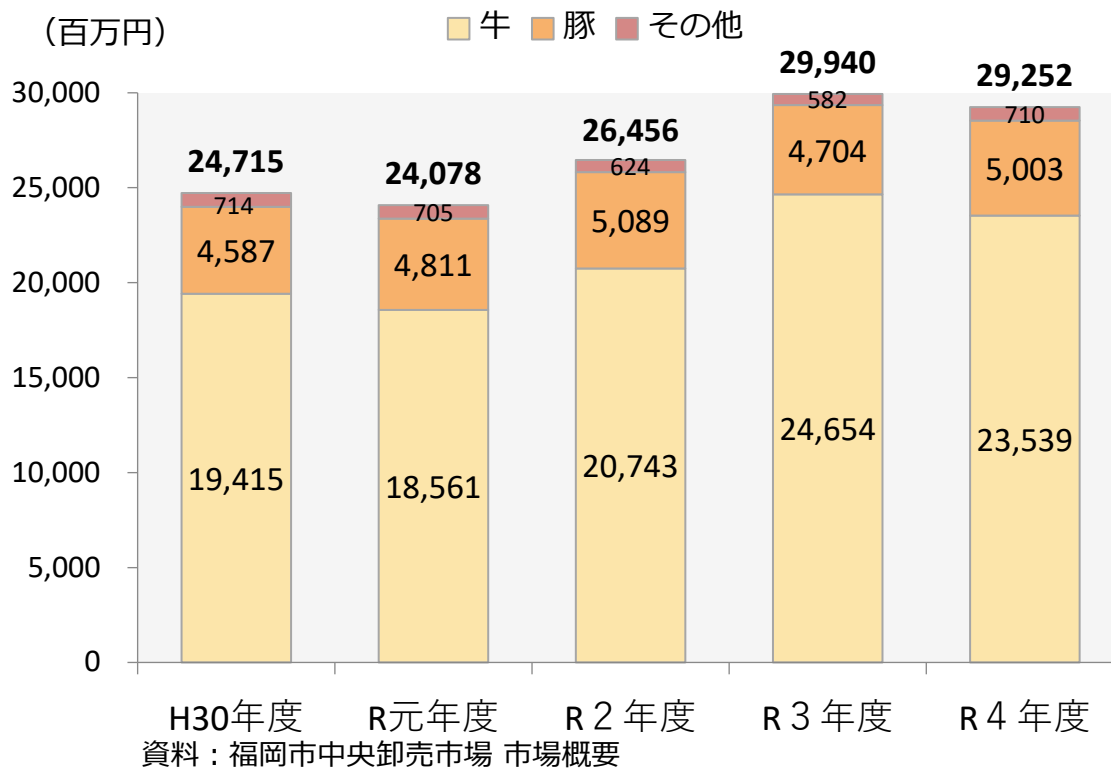


(3) 食肉部

<取扱数量>

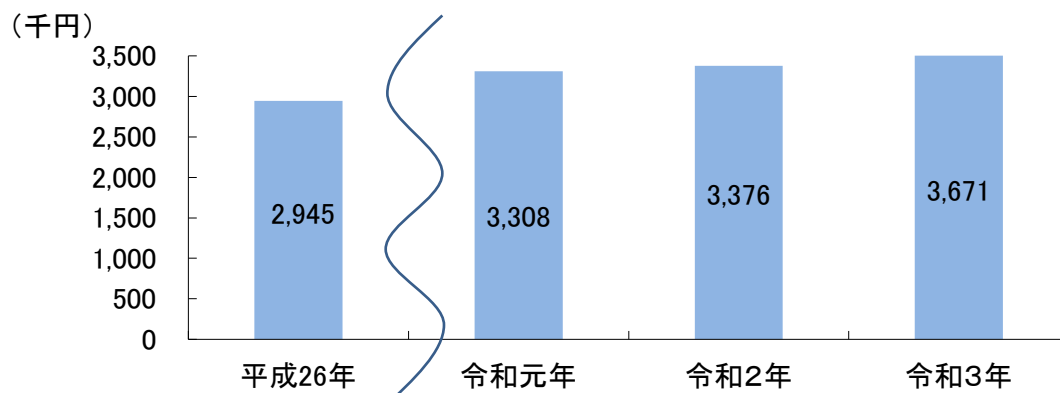


<取扱金額>



【参 考】

(1) 専業農家の一戸あたりの平均農業所得



令和4年度福岡市農家所得調査（専業別）

(単位：千円)

区分	専業農家	第一種兼業農家	第二種兼業農家
令和3年平均農業所得	3,671	2,713	361

※調査対象：福岡市農業協同組合の組合員世帯3,083戸（回答数374戸）

<参考>

令和4年度組合員実態調査のまとめ（JA福岡市）

区分	専業農家	第1種兼業	第2種兼業	備考
平均世帯人員(人)	3.9	3.6	3.1	令和4年度農家の実態調査のまとめ（JA福岡市）を基に算出
一戸当たりの農地耕作面積 (a)	160.1	173.2	31.0	「農地耕作面積」は畦畔を含まない面積で、栽培面積(作付作物あり)と管理面積(作付作物なし)の合計

※令和4年8月1日時点

(2) 沿岸漁業の一戸あたりの平均漁労所得

福岡市漁労所得調査

(単位：千円)

区分	平成27年	令和2年
平均漁労収入	5,070	4,478
平均漁労支出	2,633	2,249
平均漁労所得	2,437	2,229

※令和2年調査対象：福岡市漁業協同組合388戸（回答数368戸）

令和6年度農林水産局所管補助金の予算措置状況

(一般会計)

(単位:千円)

款別	名称	交付先	6年度 予算額(A)	5年度 予算額(B)	差引 増減 (A)-(B)	継続 年数
6 款 農 林 水 産 業 費	1. 農業経営体育成資金利子助成金	農業経営基盤強化資金の融資を受けた者	10	12	△2	30
	2. 耕作放棄地再生事業補助金	事業実施主体	1,540	925	615	14
	3. 市民農園拡大推進事業補助金	福岡市農業協同組合、福岡市東部農業協同組合、市内の農地を市民農園として開設する者	1,600	800	800	18
	4. 機構集積事業補助金	農地中間管理機構を活用した農家等	1,182	300	882	6
	5. 青年農業者対策事業補助金	福岡市青年農業者連絡会	205	205	-	49
	6. 女性農業者育成支援事業補助金	福岡市農業協同組合、福岡市東部農業協同組合	380	380	-	22
	7. 新規就農スタートアップ支援事業補助金	新規就農者	5,500	3,500	2,000	10
	8. 経営継承・発展支援事業補助金	人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の経営を継承した後継者	4,000	4,000	-	4
	9. 福岡市野菜・花き生産安定事業補助金	福岡市野菜・花き生産安定資金協会	9,324	9,324	-	54
	10. 都市近郊野菜産地等整備事業補助金	農業協同組合、営農集団、認定農業者	112,881	98,368	14,513	40
	11. 園芸施設整備事業補助金	営農集団又は福岡市農業協同組合、福岡市東部農業協同組合	359	-	359	53
	12. 福岡市園芸振興協会事業補助金	福岡市園芸振興協会	324	324	-	52
	13. 経営体育成支援事業費補助金	人・農地プランに位置付けられた中心経営体等	3,000	3,000	-	14
	14. 中山間地域等直接支払制度補助金	集落協定締結集落	15,222	15,277	△55	25
	15. 地域水田農業ビジョン推進事業補助金	福岡市農業協同組合、福岡市東部農業協同組合	750	750	-	21
	16. 経営所得安定対策等推進事業費補助金	福岡市水田農業推進協議会	6,384	6,384	-	13
	17. 乳用牛等共同育成推進事業補助金	乳用牛等共同育成事業を行う者	2,212	2,212	-	52
	18. 畜産環境整備経営対策事業補助金	認定農業者	5,750	11,716	△5,966	13
	19. 環境保全型農業直接支払交付金	農業者団体	2,369	2,367	2	11
	20. 未来へつなげる農村の担い手支援事業補助金	農業者、農作業受託組織、営農集団等	13,000	10,000	3,000	3
	21. GAP認証取得支援事業補助金	農業者、農業者団体	604	700	△96	3
	22. 農業次世代人材投資資金、経営開始資金、経営発展支援事業補助金	認定新規就農者	83,925	79,875	4,050	13
	23. 地域資源活用型農業チャレンジ事業補助金	事業実施主体	5,000	3,000	2,000	2
	24. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金	森林・山村多面的機能発揮対策実施要領に定める地域協議会	401	508	△107	7
	25. 豊かな海づくり事業補助金	福岡市漁業協同組合	966	966	-	23
	26. 栽培漁業推進事業補助金	福岡市栽培漁業事業化推進協議会	6,888	6,888	-	31
	27. 共同施設設置事業補助金	福岡市漁業協同組合	22,640	19,337	3,303	62
	28. 新規就業者育成支援事業補助金	福岡市漁業協同組合	2,860	2,860	-	8
	29. 漁協経営基盤強化対策事業補助金	福岡市漁業協同組合	3,074	3,016	58	32
	30. 離島漁業再生支援交付金	福岡市離島漁業再生活動促進事業代表者	10,228	10,228	-	18
	31. 見て・来て・食べて・浜の活性化推進事業補助金	福岡市漁業協同組合	4,500	4,500	-	11
	32. 水産業金融融資保証料補助金	沿岸漁業振興金融資金を受けた者	40	40	-	18
	33. 発明！発見！ご当地水産物事業補助金	市内の水産業、水産加工業を営む個人または団体	3,000	2,000	1,000	3
	34. 国際認証(水産エコラベル)支援事業補助金	福岡市漁業協同組合	875	3,200	△2,325	2

(中央卸売市場特別会計)

(単位:千円)

款別	名 称	交 付 先	6年度 予算額(A)	5年度 予算額(B)	差引 増減 (A)-(B)	継続 年数
1 款 総 務 費	1. 中央卸売市場食肉市場流通対策協議会事業補助金	福岡市中央卸売市場食肉市場流通対策協議会	413	413	-	59
	2. 自治協会補助金(鮮魚市場)	(一社)福岡市中央卸売市場鮮魚市場協会	36,809	36,809	-	53
	3. 自治協会補助金(青果市場)	(一社)福岡市中央卸売市場青果市場自治協会	17,000	17,000	-	57
	4. と畜事業補助金	福岡食肉市場(株)	200,000	200,000	-	25
	5. 鮮魚市場専有施設内整備等利子補給金及び信用保証料補助金	関連事業者	890	1,008	△118	3
	6. 中央卸売市場青果物集荷対策事業補助金	福岡市園芸振興協会	380	380	-	53
	7. 全国青果物商業協同組合連合会福岡大会補助金	福岡県青果食品商業協同組合連合会	-	738	△738	-

○令和6年度一般会計当初予算案における森林環境譲与税充当事業について

1. 譲与見込額

219,000千円

2. 森林環境譲与税を充当する事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和6年度	
		事業費	充当額
森林経営管理制度推進事業	森林の適正な管理と公益的機能の十分な発揮を目的として、適切な経営管理が行われていない森林を対象に意向調査や境界明確化等を実施	33,957	33,957
林道等防災事業	森林整備の基盤の維持保全を図るため、林道等の予防保全や維持修繕などを実施	51,000	20,000
林道維持管理事業	既存林道の補修、林道台帳の整備等を実施	26,795	7,000
花粉発生源対策関連事業			
花粉発生源対策事業	花粉発生源であるスギ・ヒノキ林の主伐及び花粉対策苗木（広葉樹等）への植替えを実施	48,432	13,837
市営林造林保育事業	森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるとともに林業振興に資するため、分収林及び市有林の間伐などの保育管理を実施	49,202	37,043
地域産材利用促進事業	公共建築物等への地域産材の利用促進を実施	103,163	103,163
森づくり普及啓発事業	市民の森林や森づくりへの関心を高めるとともに木材利用の促進、普及啓発を実施	3,000	3,000
市民の森管理費	市民に身近な自然と緑のレクリエーションの場を提供するため、油山市民の森を指定管理により管理・運営	81,960	1,000
計		397,509	219,000

森林環境譲与税の活用については、福岡市農林業総合計画の施策を推進するため「森林整備の充実」

「木材利用促進」について、計画的かつ効果的に活用することとしている。

「森林整備の充実」・・・適切な経営管理の推進、間伐等の実施、林道の整備 など

「木材利用の促進」・・・公共建築物等の木材利用促進、普及・啓発 など

余 白